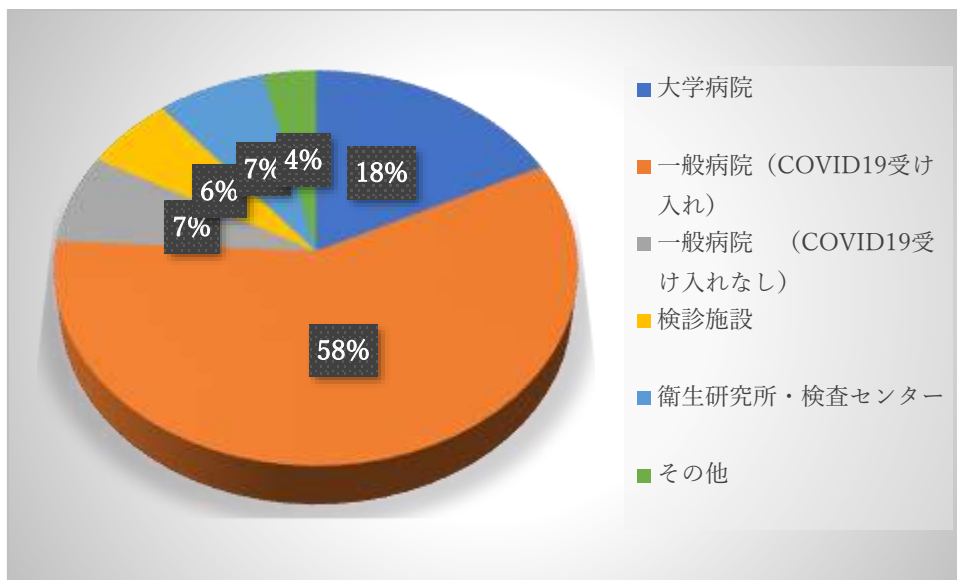


## コロナ禍における細胞診業務実態調査集計報告

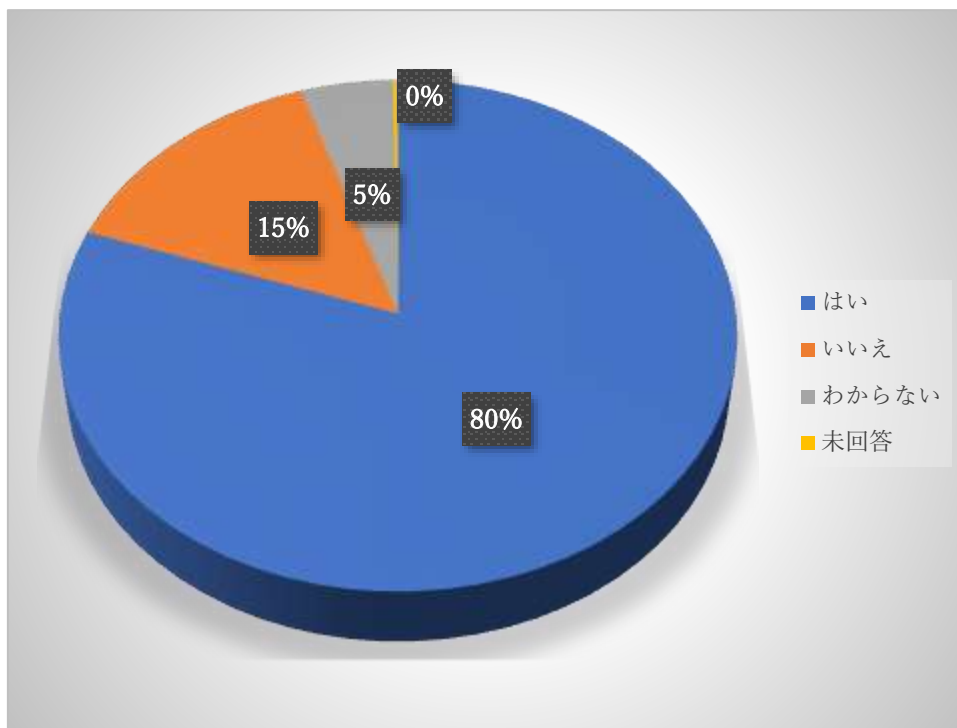
期間 2021年5月13日～2021年7月9日まで

回答数:397

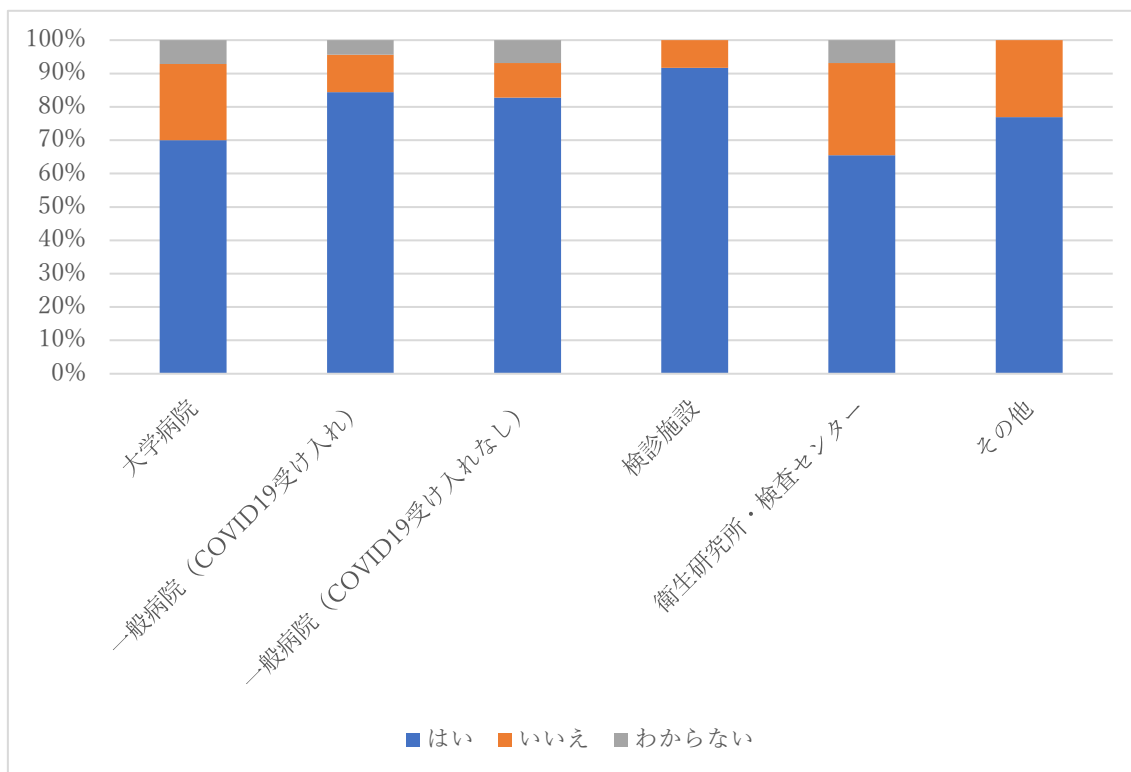
### 1、施設区分 (n=397)



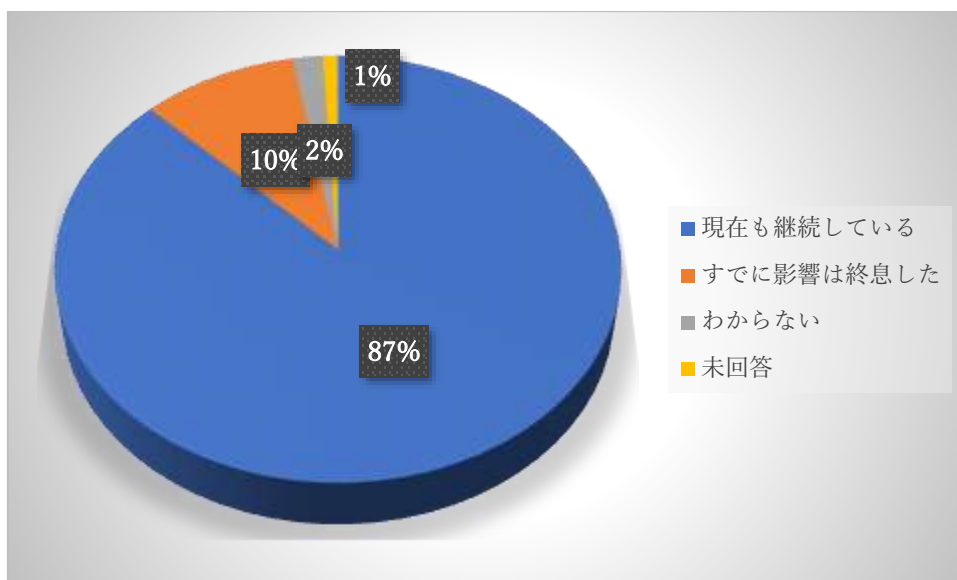
### 2、この1年間で業務に影響は出ましたか。(n=397)



<施設区分ごとの影響の状況> (n=396)

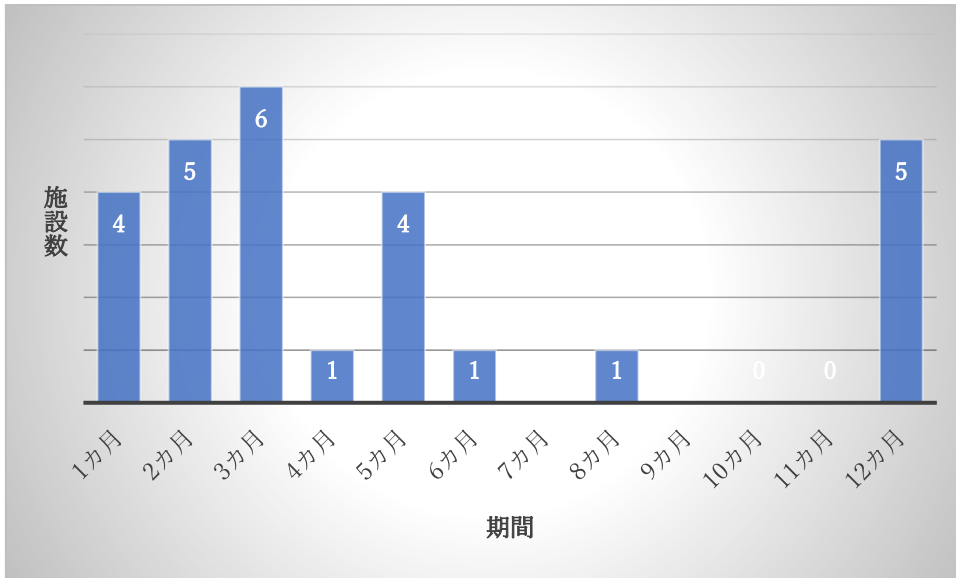


3、どれくらいの期間影響がでていますか。(n=319)

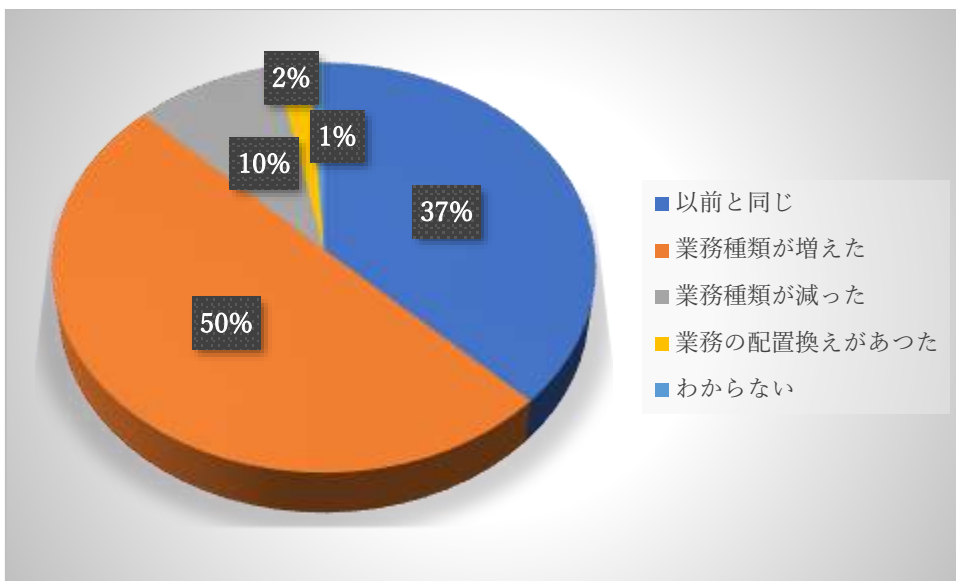


※問2で、この1年間で業務に影響は出たと回答した集計  
以下、問3・4・5・6も同じ。

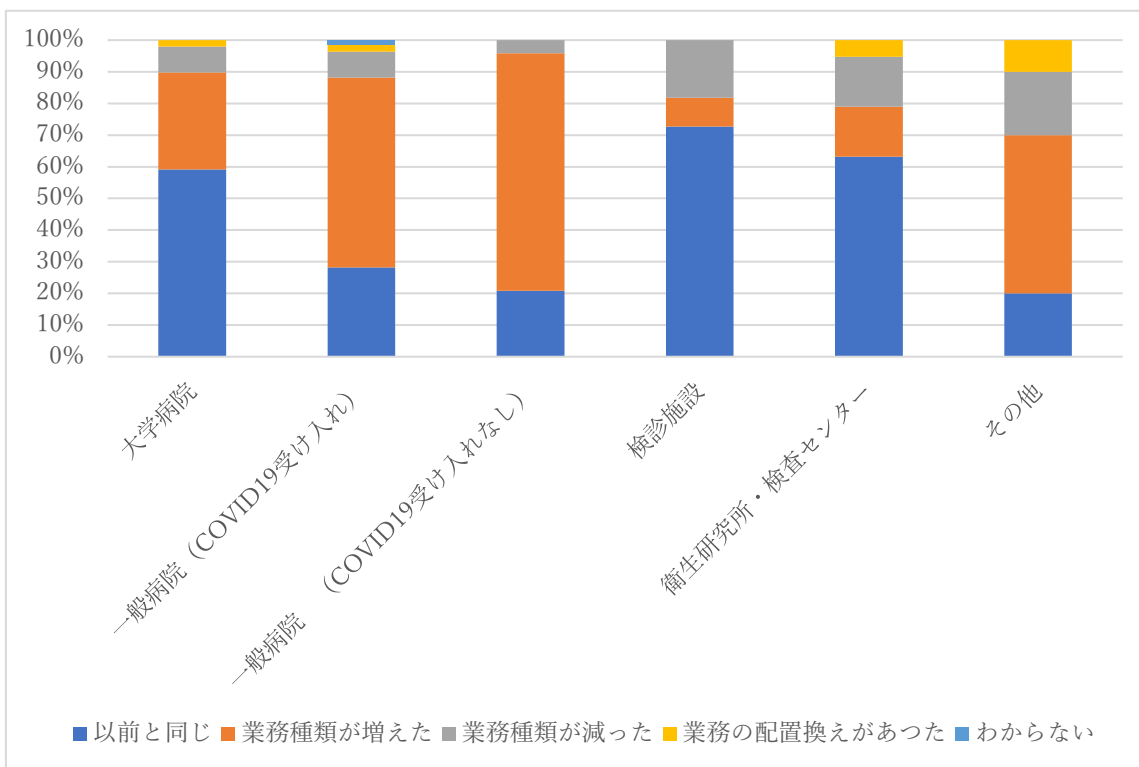
<② すでに影響は終息したで期間が記載されていた回答集計> (n=27)



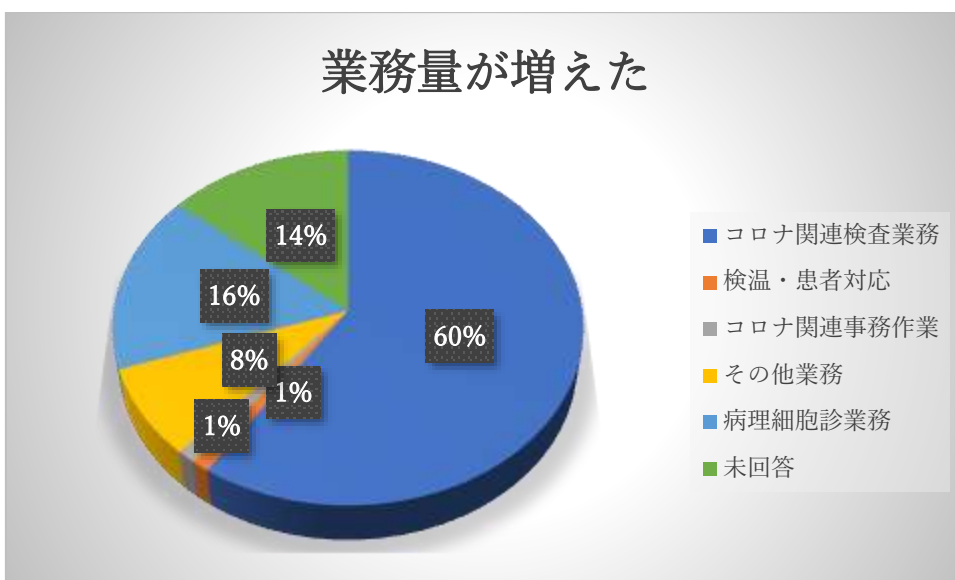
4、コロナ禍（2020年度）で業務内容（種類）が変わったところがありますか。(n=319)



<施設区分ごとの影響の状況> (n=319)

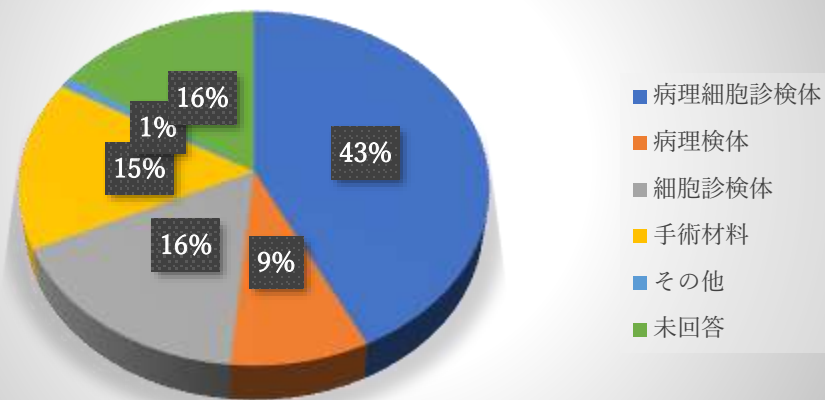


<どの様な検査ですか>



(n=86)

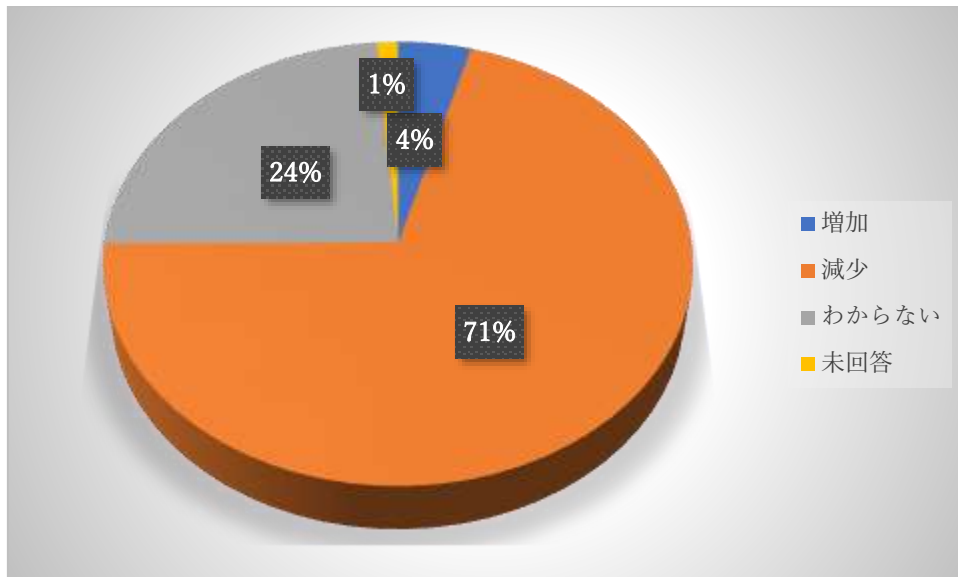
## 業務量が減った



(n=103)

※手術材料が減少したとの記載が16回答(15%)にあった。

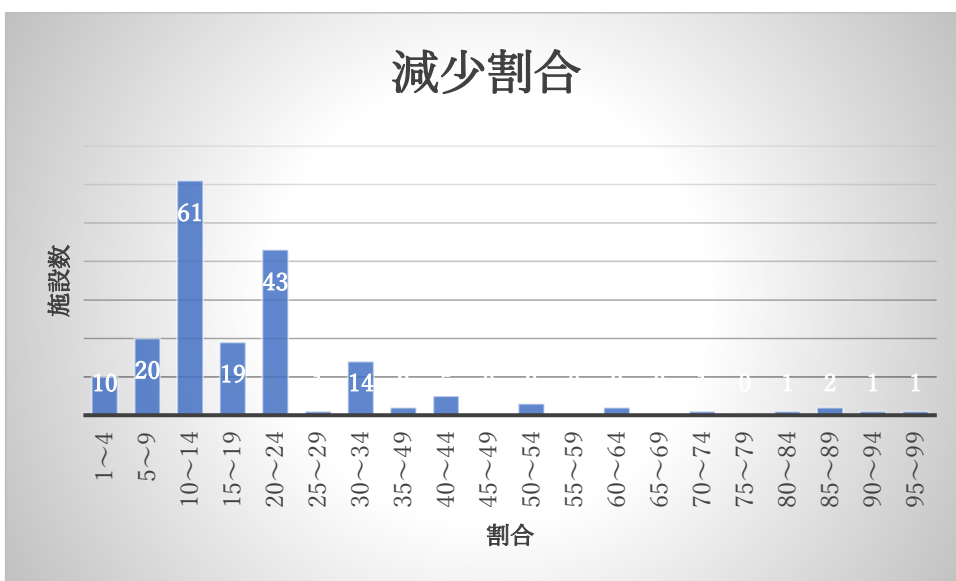
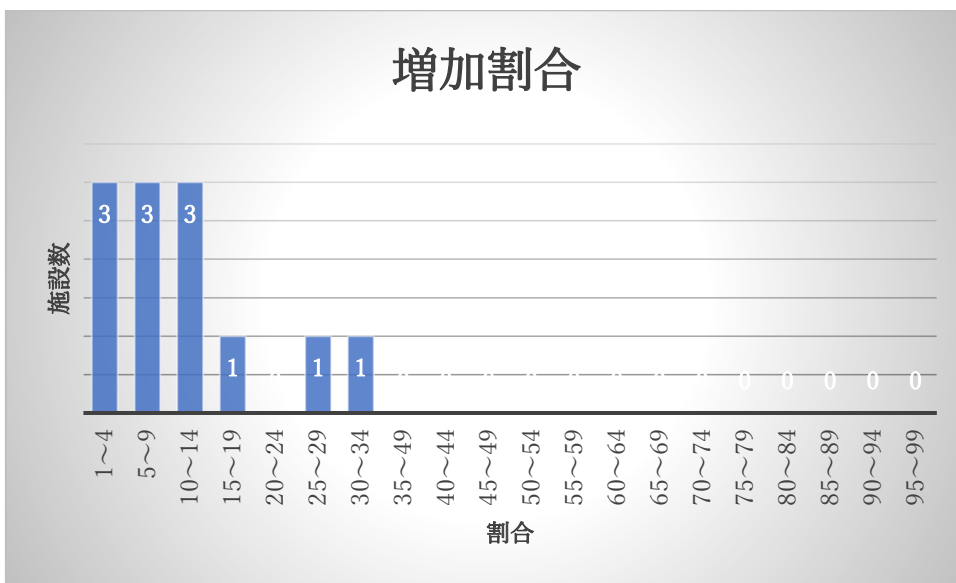
6、2020年の細胞診検体数は例年と比べてどれぐらい変化していますか。(n=319)



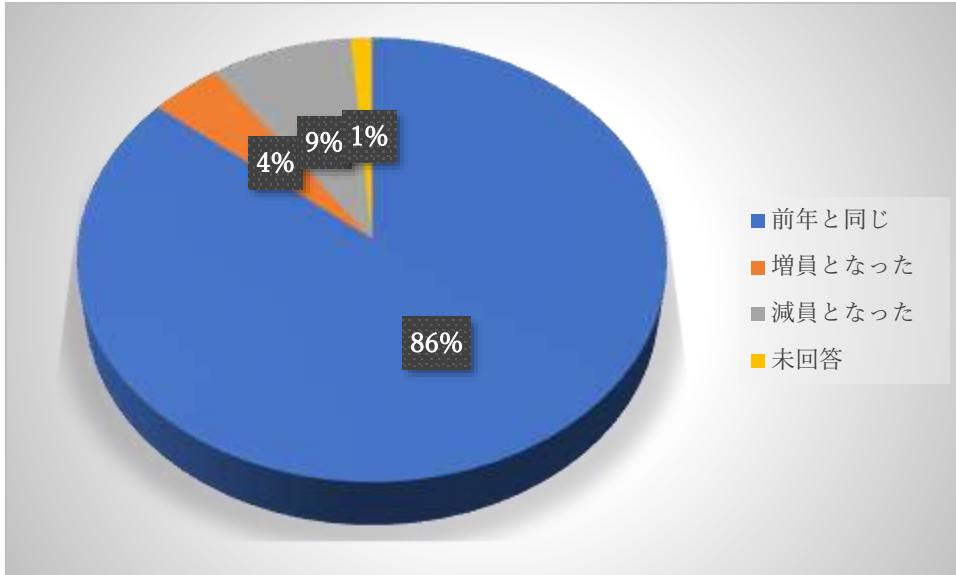
<増減件数>(n=198)

※例年の件数と増減割合が記載されていた回答のみの集計

	回答数	増減件数
増加	12	18,517
減少	186	357,874

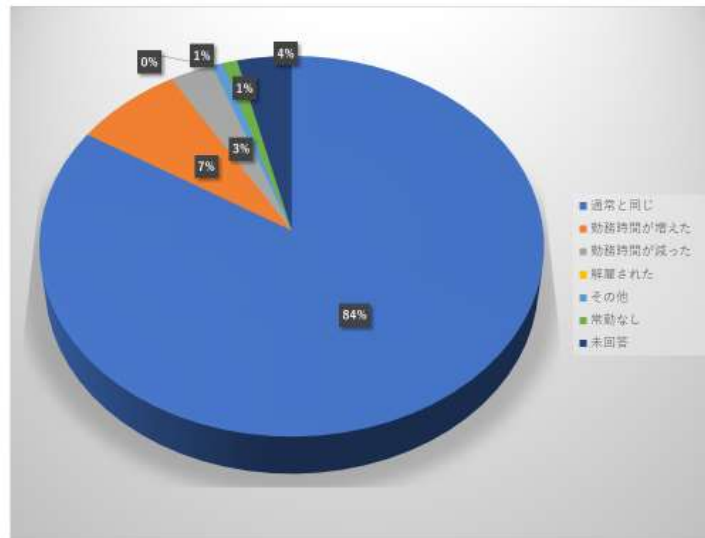


7、細胞診担当職員の人員配置についてお尋ねします。(n=397)



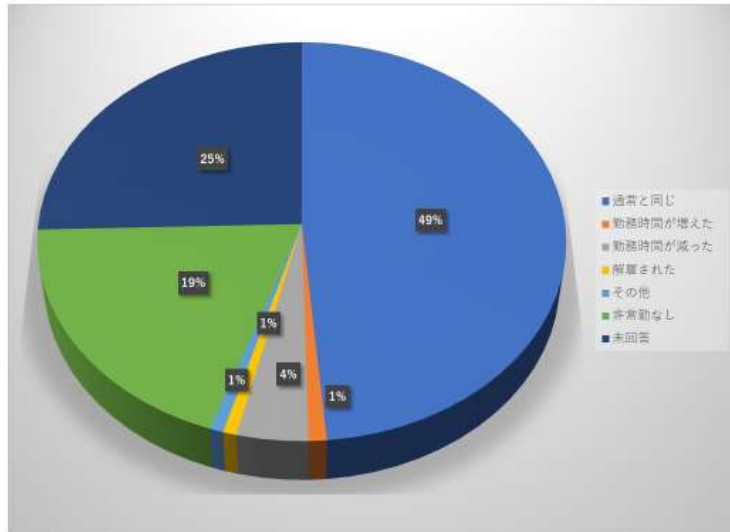
8、細胞診担当の常勤職員の勤務状況をお尋ねします。(n=397)

	施設数
通常と同じ	333
勤務時間が増えた	30
勤務時間が減った	12
解雇された	0
その他	3
常勤なし	4
未回答	15
合計	397



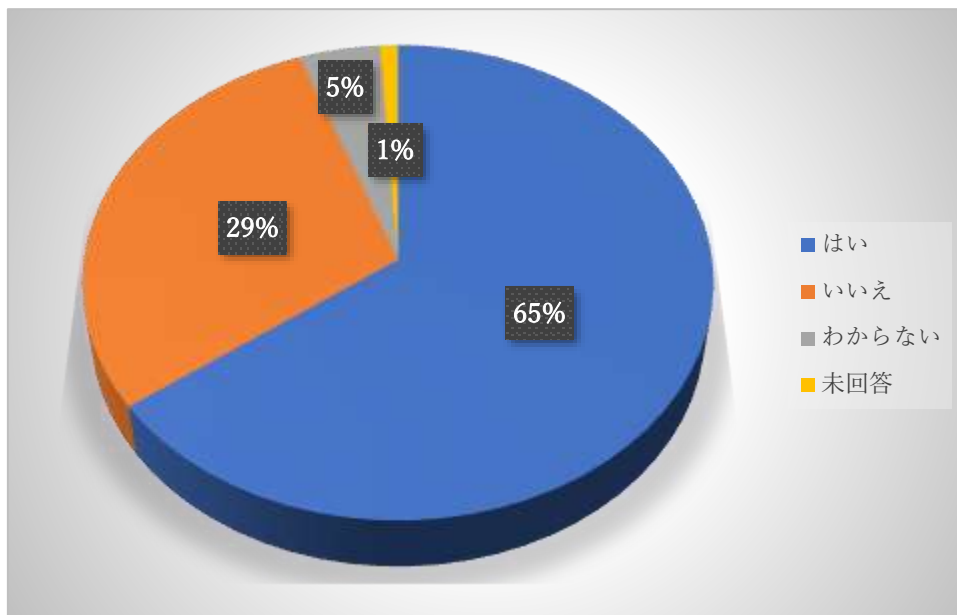
9、細胞診担当の非常勤職員の勤務状況をお尋ねします。(n=397)

	施設数
通常と同じ	193
勤務時間が増えた	4
勤務時間が減った	16
解雇された	3
その他	3
非常勤なし	77
未回答	101
合計	397



※解雇された非常勤職員所属は 2 名が一般病院（COVID-19 受け入れ）、1 名が一般病院（COVID-19 受け入れなし）であった。

10-1、呼吸器検体を扱う上で安全キャビネットはありますか。(n=397)



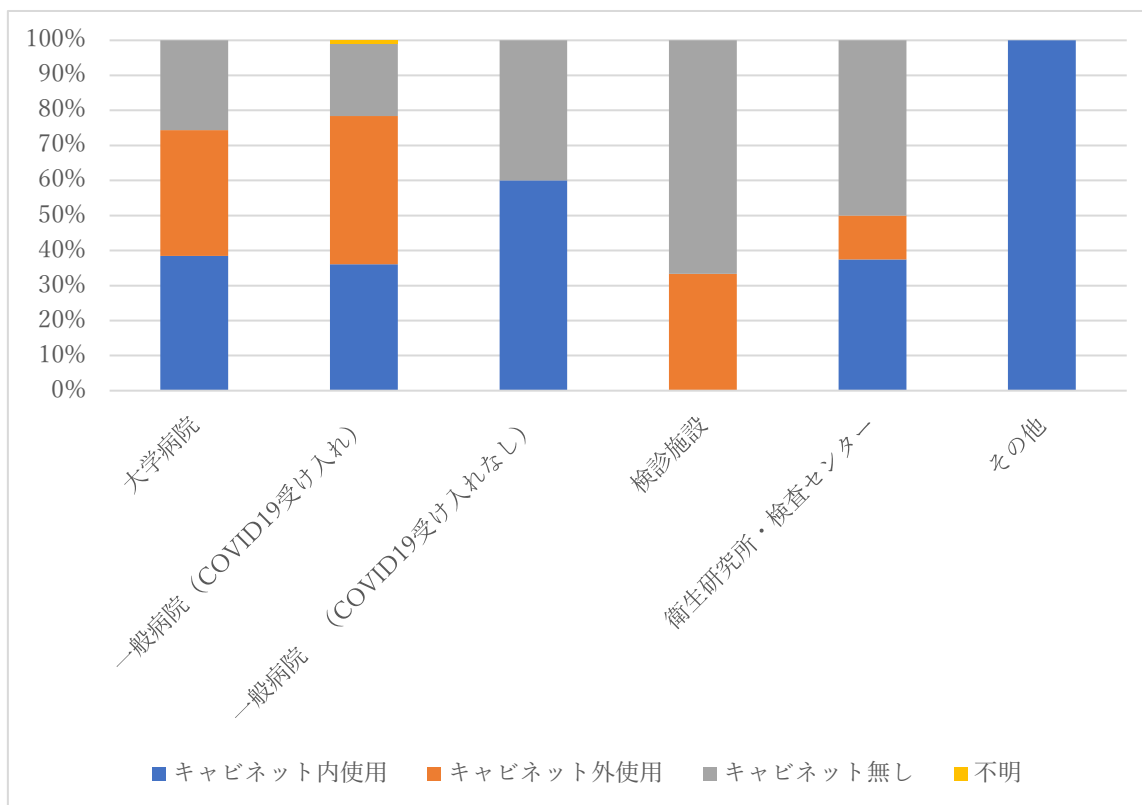
※65%の施設が施設内に安全キャビネットがあると回答。ただ病理以外の設置場所（微生物検査室）も含んでいると思われる。



10-2、生検体を用いたサイトスピンなどの集細胞標本作製装置をお使いの施設にお尋ねします。貴施設では、どのような感染対策をして使用されていますか。

<集細胞標本作製装置保有施設での安全キャビネットの使用状況> (n=154)

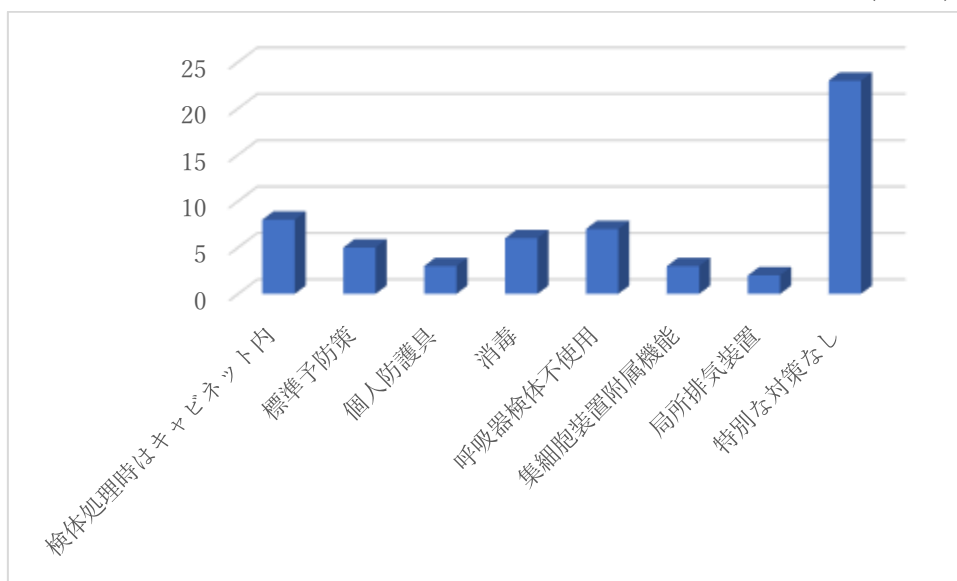
	安全キャビネット保有		キャビネット無し	不明	合計
	キャビネット内使用	キャビネット外使用			
大学病院	15	14	10	0	39
一般病院 (COVID19受け入れ)	35	41	20	1	97
一般病院 (COVID19受け入れなし)	3	0	2	0	5
検診施設	0	1	2	0	3
衛生研究所・検査センター	3	1	4	0	8
その他	2	0	0	0	2
合計	58	57	38	1	154



※全体の約 39% (154 施設) が集細胞標本作製装置を保有しているが、装置保有施設で安全キャビネット内での使用は 38%であった。

<集細胞標本作製装置をキャビネット外使用時の感染対策>

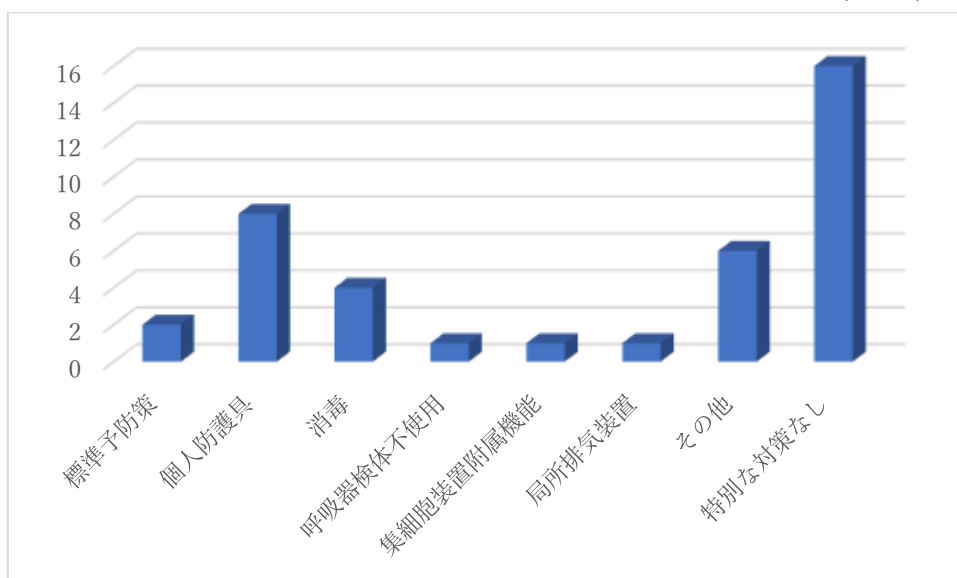
(n=57)



※集細胞標本作製装置使用はキャビネット外であるが、検体処理はキャビネット内でおこなわれている施設が8施設あった。

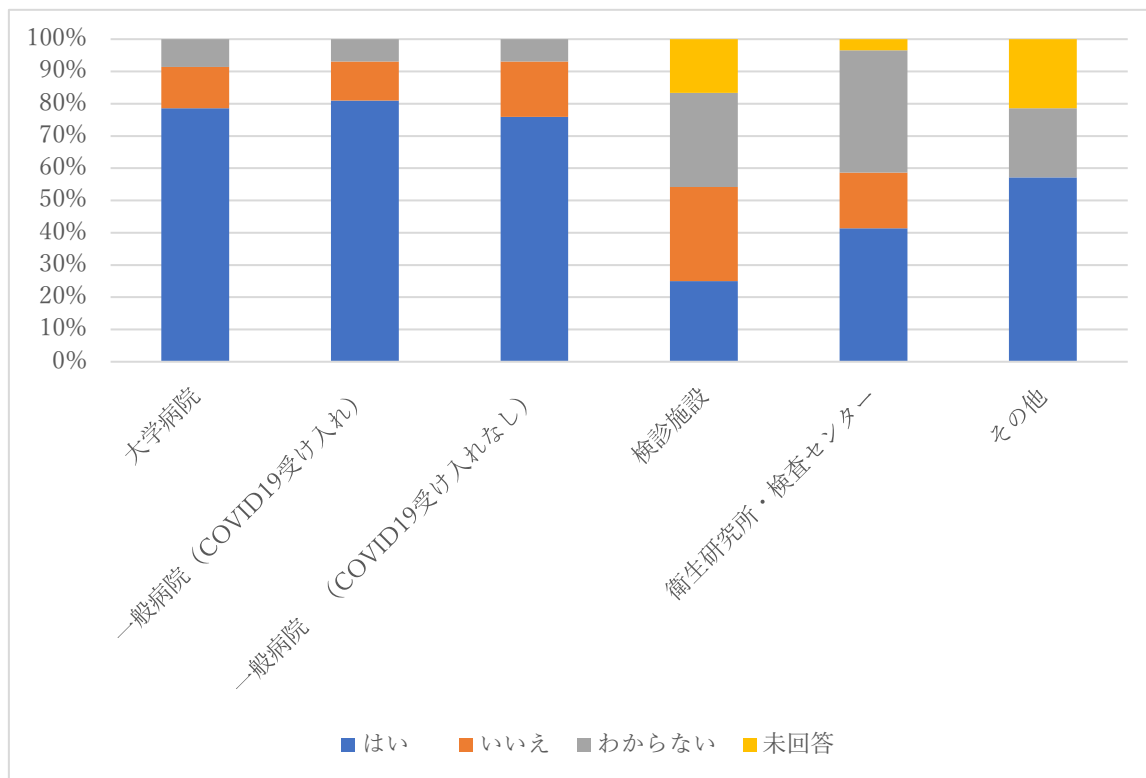
<安全キャビネット無い施設の感染対策>

(n=39)

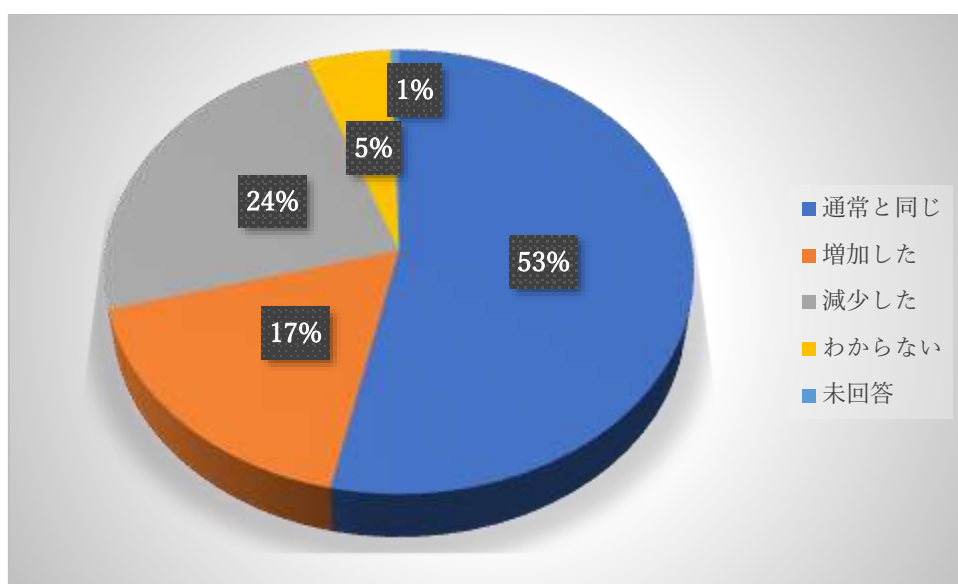


11、個人防護具（PPF）の供給は十分ですか？

※施設区分ごとで集計（n=397）

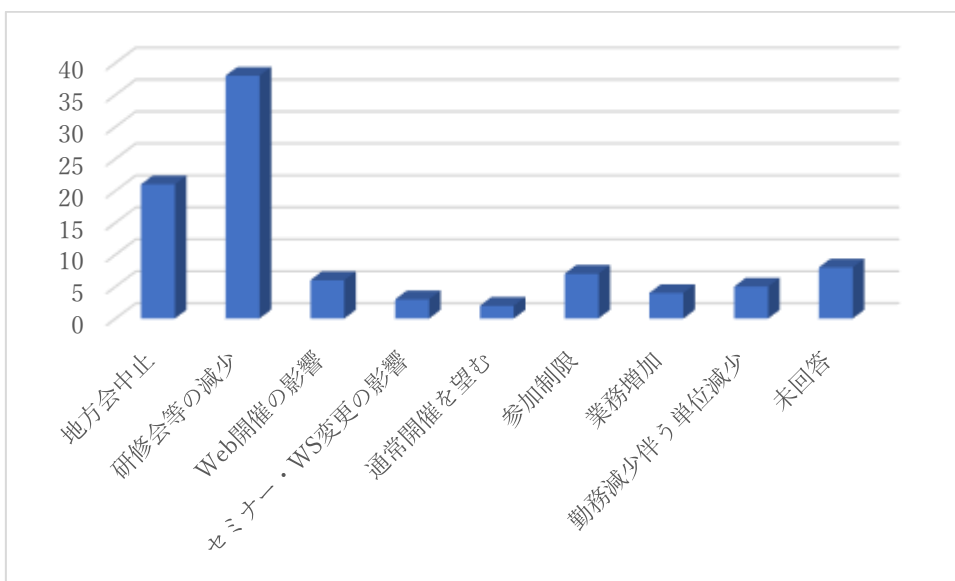


12、細胞検査士資格更新のための単位取得状況はいかがですか。（n=397）



※増加した(n=69)はすべて Web 開催によると回答

<単位取得減少理由> (n=94)



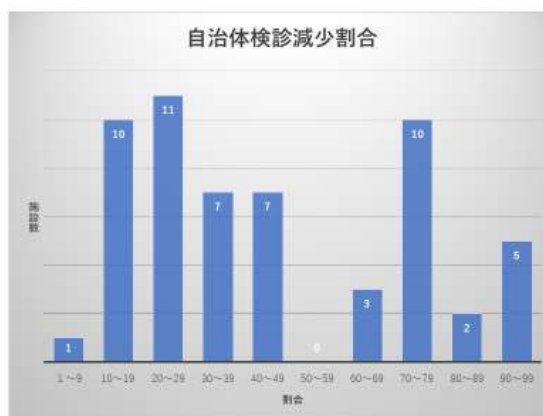
13、がん検診に影響が出た検診団体別の増減についてお聞きします。(複数回答あり)

※問13において「問6：2020年の細胞診検体数」とのデータ乖離があるため記載割合のみで集計

<自治体検診>

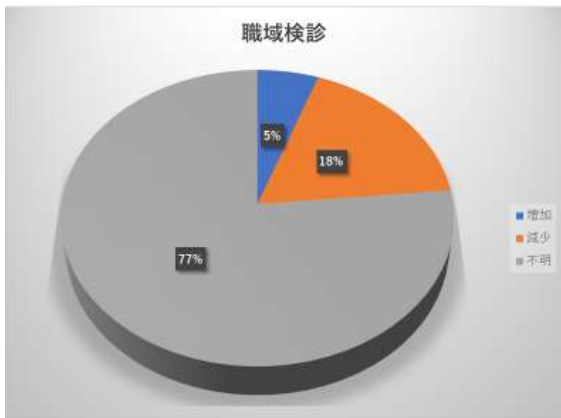


(n=209)

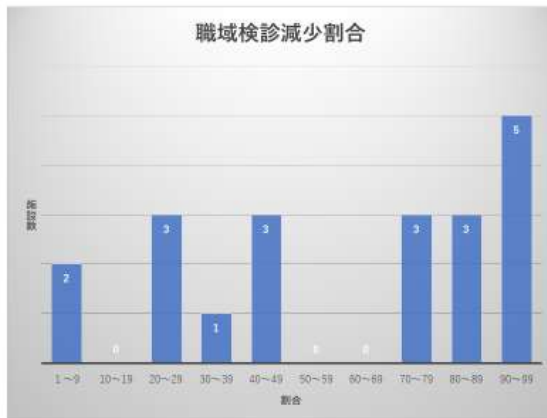


(n=56)

<職域検診>

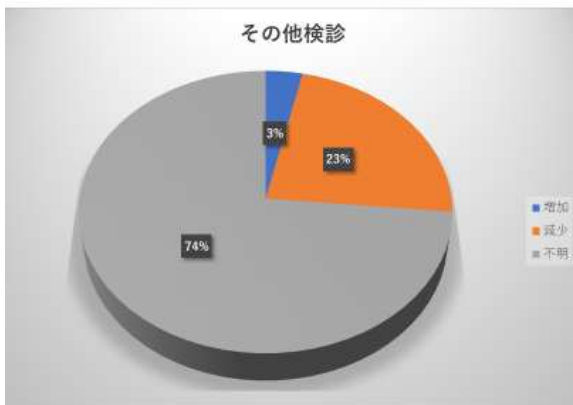


(n=200)

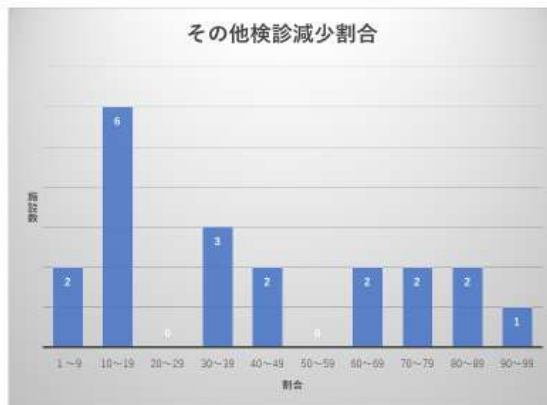


(n=20)

<その他検診>



(n=200)

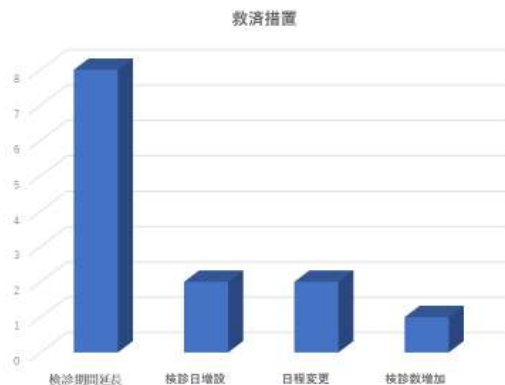


(n=20)

14、2020年は多くのがん検診が中止され、受診機会が減少しました。特に2年に1回とされている自治体検診においては受診間隔の延長が危惧されています。貴施設の自治体では救済措置は取られていますか？



(n=246)



(n=13)